

## 実火災体験型訓練を実施

近年の住宅事情を考慮した高気密高断熱住宅火災に対応するため、8月初旬に大阪府立消防学校の施設を利用し、若年層職員の経験不足を補うため、人材育成を目的とした実火災体験型訓練を実施した。

訓練では、高気密高断熱住宅の特徴である中性帯形成・ロールオーバー等の様々な現象及び熱気について体験し、対面注水等の危険性を認識するための放水訓練を行い、吹き返し等による受傷危険についても体験し、有意義な訓練内容であった。

